

平成 28 年度事務事業評価表(一般事業・継続)

No. 577

事務事業名	工業用水道事業施設維持管理事業
-------	-----------------

作成日	平成 28 年 9 月 30 日		
部局名	上下水道局		
課名	浄水課		
課長名	前田 圭一	内線	53-5105
担当者名	中嶋 英彦	内線	53-5105

基本目標	040301	活力に満ちた産業のまち
政策		企業誘致の推進と新たな雇用の創出
施策		企業誘致活動の強化と基盤整備
関連施策		

会計	工業用水道事業会計		
款	2	工業用水道事業費	
項	1	営業費用	
目	1	取水及び送水費	
事業コード			

事業類型	3	施設維持管理(補修)事業(義務)
個別計画		
重点事業		

【PLAN(計画)】

対象(者)	取水、送水、配水、貯水施設及び工業用水と受水企業		
誰(何)に対して事業を行うか			
意図	各施設を正常な状態に保ち、受水企業に対し、水質の供給基準に適合した用水を安定的に供給する。		
対象をどのような状態にしたいか			
事業概要	取水施設11箇所、送水施設3箇所、配水施設3箇所、貯水施設1箇所、接合井1箇所の維持管理(巡回、点検、整備等)を行っている。水質検査については、工業用水道事業法に基づき実施している。		
意図を達成するために実施することは何か			
事業期間	平成 2 年度 ~ 平成	年度	実施方法
			直営、委託
根拠法令、要綱等	工業用水道事業法、大村市工業用水道事業給水条例		
国・県補助事業に係る本市単独施策	無		

【DO(実施)】

指標名(上段:名称/下段:算定式等)		単位	25年度	26年度	27年度	28年度	備考	
活動指標	① 巡回点検述べ件数	計画値	6,935	6,935	6,935	6,935		
		実績値	6,935	6,935	6,935			
		達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%		
活動指標	② 配水量	計画値	13,200	13,200	13,200	13,200		
		実績値	m ³ /日	7,193	7,769	6,797		
		達成度	%	54.5%	58.9%	51.5%		
成果指標	① 安定供給日数	計画値	365	365	366	365		
		実績値	日/年	365	365	366		
		達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%		
成果指標	② 水質基準不適合率 (水質基準不適合率/全検査回数)×100	計画値	0	0	0	0		
		実績値	%	0	0	0		
		達成度	%					

年 度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	全体計画
① 事業費(千円)	78,717	83,004	83,841	109,292	97,047	97,047	97,047	0
国庫支出金								
県支出金								
地方債								
その他								
一般財源	78,717	83,004	83,841	109,292	97,047	97,047	97,047	
② 人件費(千円)	13,576	13,325	11,180	13,865	事業内容	事業内容	事業内容	備考
職員人数(人)	1.70	1.75	1.55	1.80	送水ポンプ場等、各施設の運転及び維持管理並びに水質検査を行う。	送水ポンプ場等、各施設の運転及び維持管理並びに水質検査を行う。	送水ポンプ場等、各施設の運転及び維持管理並びに水質検査を行う。	
時間外勤務(時間)	33	50	124	110				
嘱託等人数(人)	0.00	0.00	0.00	0.30				
フルコスト(①+②千円)	92,293	96,329	95,021	123,157				

※財源内訳中の「その他」には、保険料・寄付金・基金・利用料等の収入を記入しています。

【CHECK(評価)】

事業の進捗状況 昨年度の評価から、どのような取組をしましたか(昨年度の【ACTION】の改善・改革の進捗等)	配水量は企業の使用減量で水量減となったが、上水施設に含めた民間委託の実施を行うことで、施設の適正な維持管理ができた。
事業が抱える問題・課題等	

妥当性	【必要性】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
	【市の関与】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
有効性	【事業成果】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
	【施策貢献度】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
効率性	【コスト】	削減の余地なし		削減の余地あり		該当なし	
	今後も民間委託は継続し、維持管理内容の適正な見直しを行い、更なるコスト削減を図る。						
	【負担割合】	見直しの余地なし		見直しの余地あり		該当なし	

※事業類型が1～3に該当する事業については妥当性及び有効性の評価は記入しておりません。

【ACTION(改善・改革)】

<input checked="" type="checkbox"/> 今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状維持	
--	-------------------------------	--

内容 今後の方向性のもとで、どのような取組をするか(課題や問題点等に対する取組など)	施設の適切な維持管理については、民間委託で継続し、保守点検、薬品購入を委託内で管理実施する。
効果 事業の改善・改革によって期待される効果は何か	運転及び維持管理費の削減と水運用に効率良い適正な水が供給できる。

1次評価	今後の方向性	方向性は適切であるが、内容について補足、見直し等が必要	2次評価	対象外	今後の方向性
	終期設定			終期設定	
	意見等	継続して適切な運転管理に努め、動力費や修繕費など維持管理費の削減に努める。	内容		

※1次評価は事業担当課長等、2次評価は2次評価委員会によって行われます。